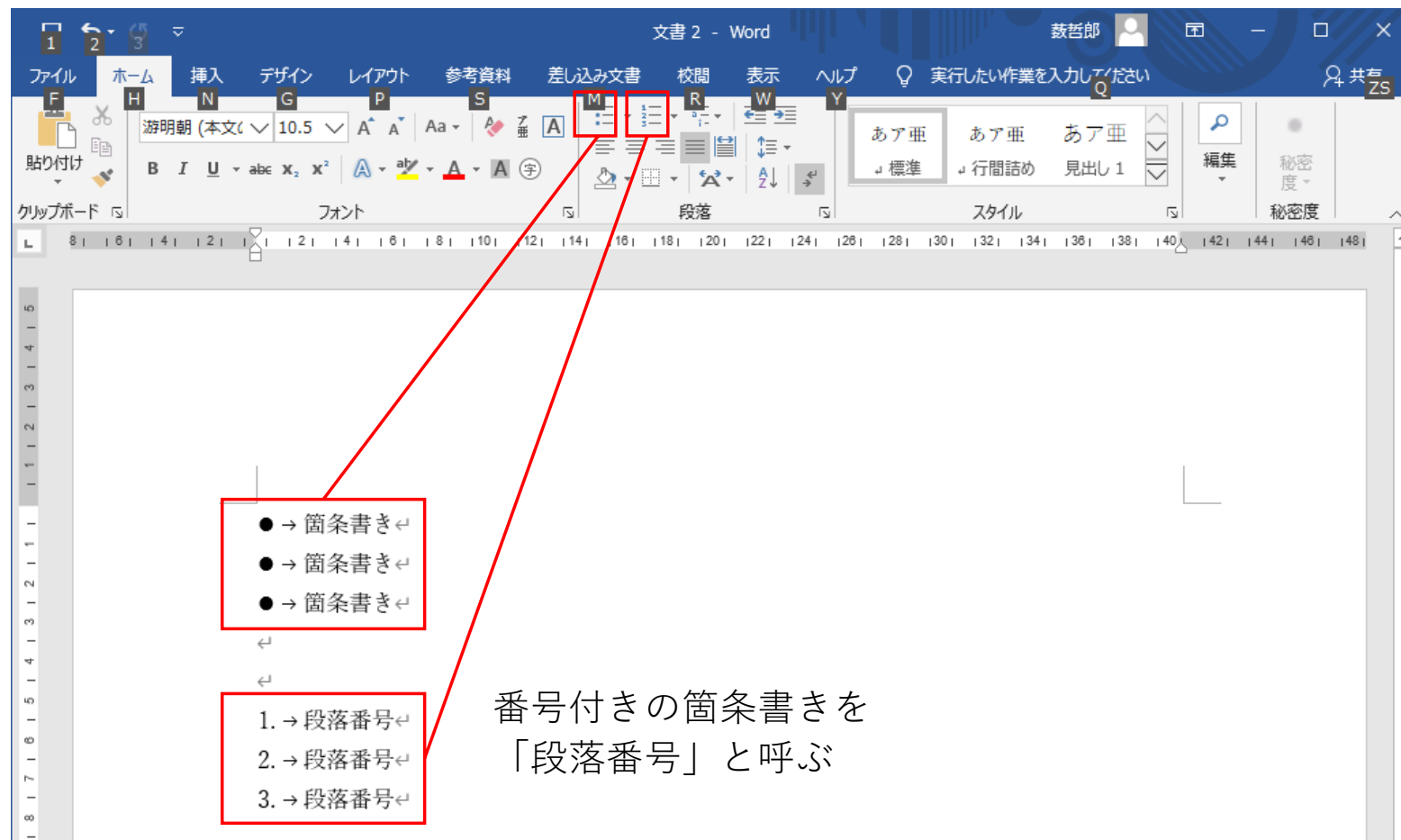


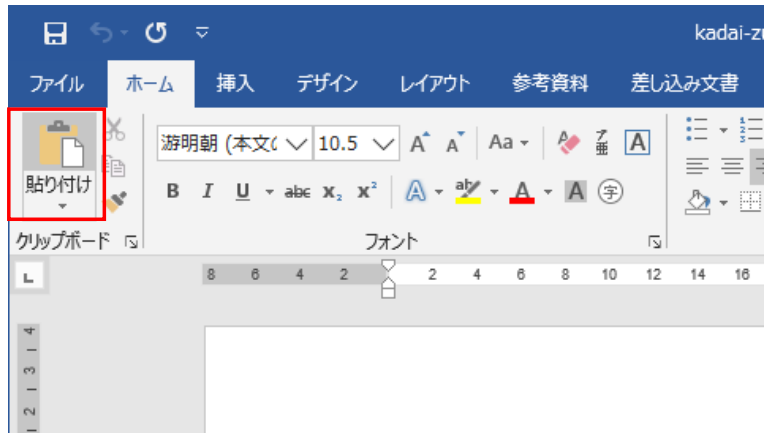
# 箇条書きと段落番号



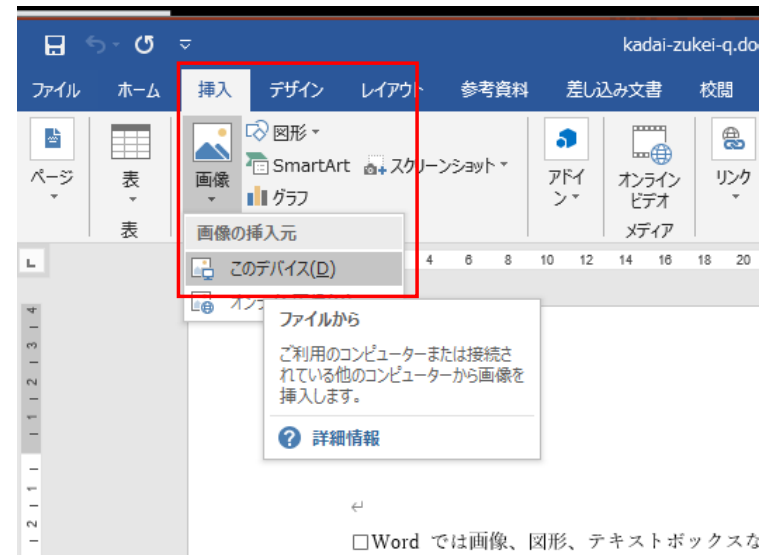
# 図形

## 作成済みの図形や画像の挿入方法

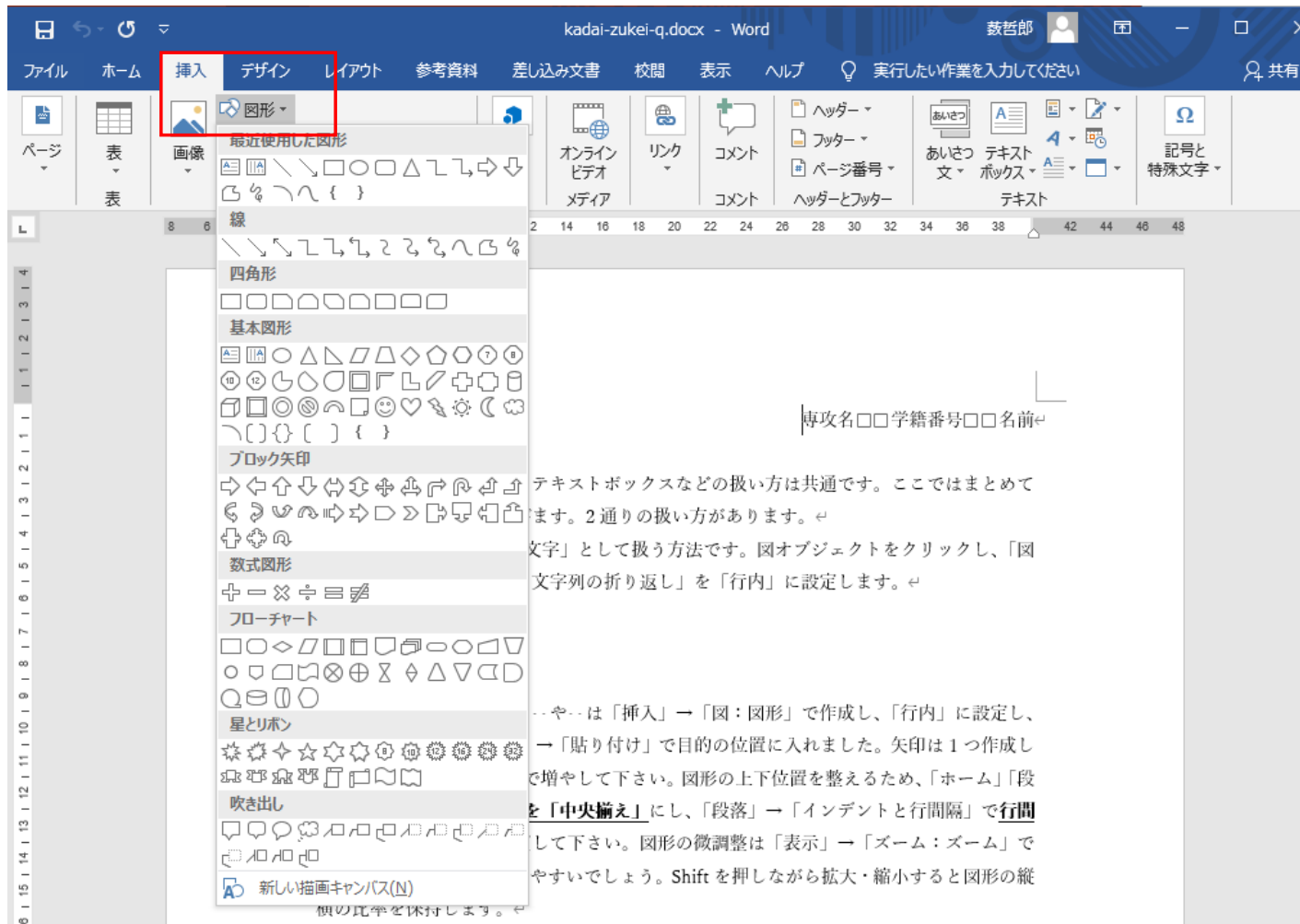
方法1：クリップボードに図形をコピーしておき「貼り付け」



方法2：挿入 → 図：画像 → ファイルを指定



## 図形を作成して挿入する



## 図形の扱い方の概念（2通りある）

### 1. 行内 …… 1つの巨大な文字として扱う

1つの文字と同等

□1つ目は「1個の巨大な文字」として扱う方法です。図オブジェクトをクリックし、「図ツール：書式」→「配置：文字列の折り返し」を「行内」に設定します。←



←

□この段落に含まれている・😊・や・⇒は「挿入」→「図：図形」で作成に設定し、縮小・変形し、「切り取り」→「貼り付け」で目的の位置に入れます。1つ作成し「コピー」→「貼り付け」で増やして下さい。図形の上下位置を整「ホーム」⇒「段落」⇒「体裁」で文字の配置を「中央揃え」にし、「インデントと行間隔」で行間を「固定値□19pt」に設定して下さい。図形の微示」→「ズーム：ズーム」で拡大率を上げると、作業しやすいでしょう。Shiftから拡大・縮小すると図形の縦横の比率を保持します。←

レイアウト オプション ×

行内

文字列の折り返し

○ 文字列と一緒に移動する(M)

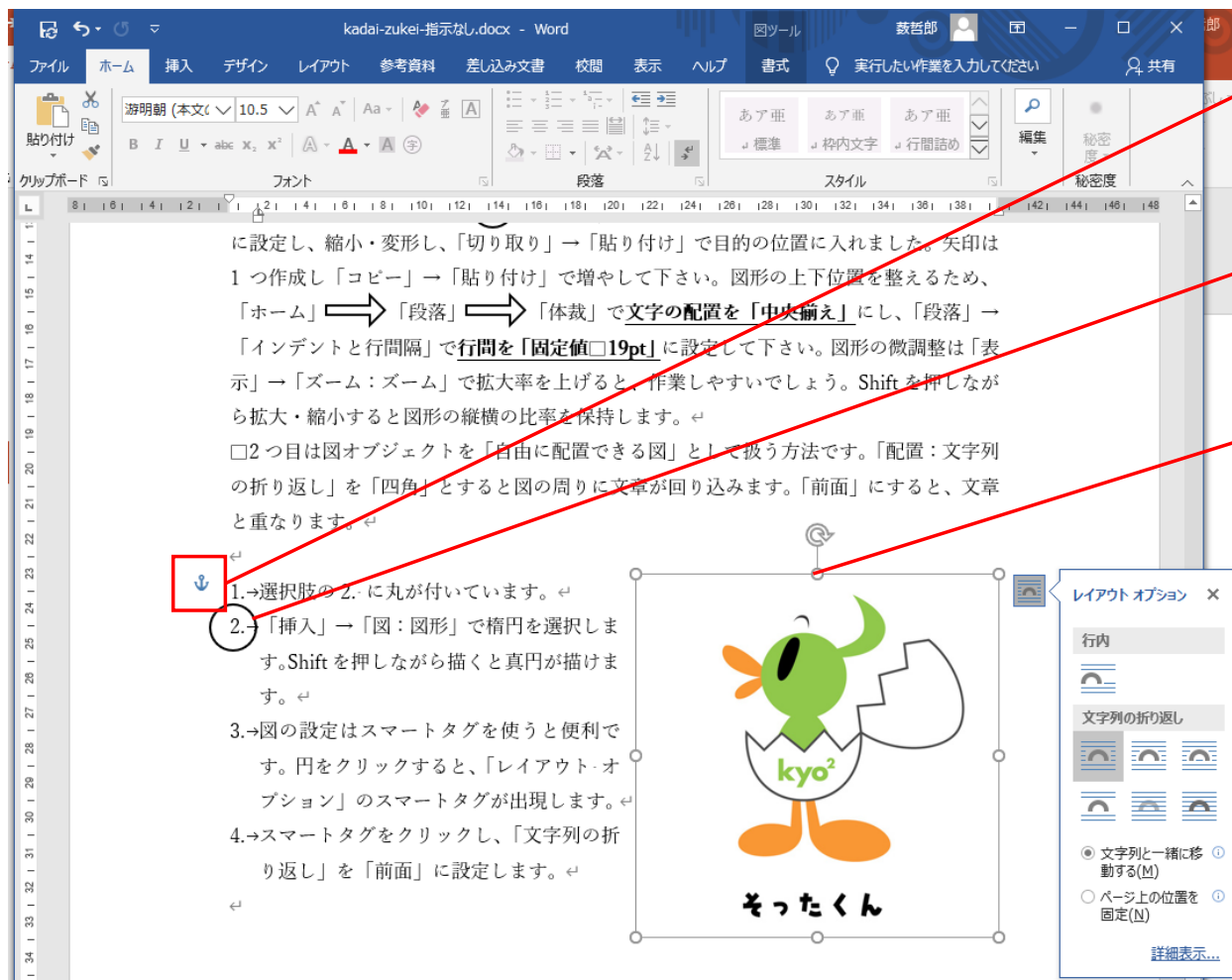
○ ページ上の位置を固定(N)

詳細表示...

□2つ目は図オブジェクトを「自由に配置できる図」として扱う方法です。「配置：文字列の折り返し」を「四角」とすると図の周りに文章が回り込みます。「前面」にすると、文章と重なります。←

←

## 2. それ以外 …… 自由に配置できる図として扱う 四角 前面 以外はほとんど使わない



そったくんに結びつけられた段落にアンカー（碇マーク）が付く

前面として扱っている

四角として扱っている

# これ以降の学習

---

オンラインテキストは文字だけですが、ここまで勉強された皆さんは、文字だけのテキストを一通り読むことと、練習・課題のやり方の動画を見ることで、独習できるでしょう。

あとは、自分で計画を立てて、進めて下さい。